

2020 年度事業報告

1. 広報関係

- 1) 2021 年 3 月 31 日に『会報』29 号を発行した。
(内容：第 32 回研修会報告、2020 年度 Open Library Weeks: OLW 実施報告、図書館と県民のつどい埼玉 2020 報告、活動報告 2020)
- 2) SALA ウェブサイトの整備を一層進めた (イベント等のお知らせ、記録)

2. 研修会の開催

- 1) 第 32 回研修会を以下のとおり開催した。
日 時：2020 年 12 月 4 日 (金) 13:00～14:50
開 催：オンライン会議システムを使用
参加人数：43 名 (18 機関)
テーマ：感染症流行下での図書館の取り組み
新型コロナウイルス感染状況に対する加盟機関の取り組みについて、事前アンケートを行った。それをもとに当日は、アンケート集計報告、取り組みに関する事例報告 (駿河台大学メディアセンター、聖学院大学総合図書館、城西大学水田記念図書館) を行った。全体会の後、5～6 名のグループに分かれ、少人数で情報・意見の交換を行った。
- 2) Open Library Weeks を以下の通り開催した。
聖学院大学総合図書館 (2020 年 10 月 19 日～11 月 12 日開催)
テーマ：図書館のイベントの事例を共有しませんか 参加：8 機関

3. 共通閲覧証利用実績調査の実施

別紙資料の通り

4. 共同購入事業の実施、及びその拡大

- 1) 物品の共同購入事業について、10 企業と取引している。
- 2) 取引先と実績は別紙資料の通り。

5. 「図書館と県民のつどい埼玉 2020」への参加

2020 年 12 月 13 日(日)に、桶川市民ホールで開催されることになっていた上記イベントに、SALA 加盟機関有志で参加することとしていた (エントリー機関は 5 機関)。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響によりオンライン配信のみの開催となった。SALA 加盟機関有志は当初予定通り所蔵資料の合同展示をオンライン配信という方法で行った。

参加機関 (5 機関) 跡見学園女子大学、国立女性教育会館、聖学院大学、大東文化大学、山村学園短期大学

6. 総会開催

第 33 回総会を通信総会形式により以下の日程で開催した。
議題送信：6 月 8 日、質疑提出期限：6 月 8～11 日、 質疑回答送信：6 月 16 日、

投票期間：6月16～18日、投票結果送信：6月19日

新型コロナウイルス感染症流行の中での開催となった。会則上、総会をどのような形態で開催するかは特段の定めがないことから、幹事会裁定によりメールを活用した通信総会となった。

7. 今後のSALAの運営の在り方について検討する

新型コロナウイルス感染症の流行により課題について検討することができず、進展をみなかった

8. 幹事会の開催

次の通り、幹事会を開催した。

第1回（2020年7月30日（木）十文字学園女子大学）

（承認事項）

- 1) 前回議事録（案）の承認
- 2) 第33回総会議事録（案）の承認

（報告事項）

2020年度事業について

（審議事項）

- 1) 役割分担について
- 2) Open Library Weeks: OLW2020 報告
- 3) 「図書館と県民のつどい埼玉2020」について
- 4) 共通閲覧証の保管及び運用指針について
- 5) SALA会報29号について
- 6) 第32回研修会について
- 7) SALA今後の運営体制の検討の進め方について

第2回（2020年11月9日（月）オンライン会議）

（承認事項）

- 1) 前回議事録（案）の承認

（報告事項）

- 1) 2020年度役割分担について（確認）
- 2) 共通閲覧証の再発行と運用指針の改正について
- 3) 図書館と県民のつどい埼玉2020の進捗状況について
- 4) OLW2020の進捗状況について

（審議事項）

- 1) 第32回研修会について

その他、事業実施等のため、メーリングリストを活用し、検討を行った（研修会等）。

以上